子育て支援課

1 手当等給付事業

(1) 児童手当

ア 給付要件 (所得制限あり)

中学校修了前の児童を養育している者

イ 給付状況

給 付 額 (月額・円)	受給者数 (人)	支給金額 (円)
3歳未満: 一律15,000		
3歳以上小学校修了前:10,000		
(第3子以降:15,000)	4, 177	935, 625, 000
中学生: 一律10,000		
所得制限額以上: 一律 5,000		

(2) 児童扶養手当

ア 給付要件(所得制限あり)

- (7) 父又は母と生計を同じくしていない児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童又は20歳未満で中度以上の障がいがある児童)を養育している者
- (イ) 両親のどちらかが極めて重度の障がいがある場合

イ 給付状況

	給付額	(月額・	円)		受給権者数(人)	支給金額 (円)
月額	44, 140	~ 10), 41	0		
加算	2人目	10,420	~	5,210	455	192, 930, 290
	3人目	6,250	~	3, 130		

(3) 特別児童扶養手当

ア 給付要件(所得制限あり)

20歳未満で身体又は精神に障がいのある児童を養育する者

	給 付 額	(月額・円)		受給権者数(人)
中度	35, 760	重度	53,700	149

イ 事務委託金

特別児童扶養手当事務委託金(国庫) 308,305円

(4) 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯)(国)

ア 支給対象者

令和5年3月分の児童扶養手当受給世帯等

イ 支給状況

給 付 額 (円)	受給者数 (人)	支給金額 (円)
児童1人につき 50,000	423	33, 450, 000

(5) 子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯) (国)

ア 支給対象者

令和4年度子育て世帯生活支援特別給付金の支給対象世帯、令和5年度住民税非課 税世帯等

イ 支給状況

給 付 額 (円)	受給者数 (人)	支給金額 (円)
児童1人につき 50,000	422	38, 950, 000

(6) 高校生等世帯応援給付金(市単)

ア 支給対象者

平成17年4月2日から平成20年4月1日に生まれた児童で、三木市の住民基本台帳に 登録されている者がいる世帯

イ 支給状況

給 付 額 (円)	受給者数 (人)	支給金額 (円)
児童1人につき 30,000	1,691	56, 130, 000

2 ファミリーサポートセンター事業

子育て中の家庭を地域で支援するため、子育ての援助を行う者(協力会員)と、援助を受ける者(依頼会員)を会員とする三木市育児ファミリーサポートセンターを主体として、こどもを預けたり預かったりといった相互援助活動を実施し、安心して子育てができる環境の整備を図った。(三木市社会福祉協議会へ委託)

- (1) 設立年月日 平成17年4月1日
- (2) 会員数 537人 (うち協力会員159人、依頼会員328人、両方会員50人)
- (3) 活動件数 724件

3 病児・病後児保育事業

就労等により児童の保育看護が難しい保護者を支援するため、「病気中」又は「病気の回復期」の児童を預かって保育する「病児・病後児保育」を実施し、就労と育児を両立しやすい環境づくりを進めた。(小児科神沢クリニック 神澤光江医師へ委託)

- (1) 開設年月日 平成19年12月1日
- (2) 病児・病後児保育開始日 平成20年5月1日
- (3) 年間登録者数 86人
- (4) 延べ利用者数 405人

4 赤ちゃんの駅事業

乳幼児を抱える保護者の子育てを応援する取組の一環として、授乳やおむつ交換等ができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録し、その所在について周知を図るとともに設置を促すことにより、安心して外出できる環境づくりを進めた。

登録数 民間商業施設 50か所

公共施設 31か所

5 一時預かり保育事業

育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援として、一時預かりを実施し、安心して子育てができる環境を整備した。

(1) 児童センター

ア 実施要件

- (7) 実施日 毎週 火曜日13:00~、木曜日9:00~、金曜日9:00~ 3時間
- (イ) 実施場所 児童センター プレイルーム
- (ウ) 対象 市内在住の生後6ヶ月から就学前のこども
- (エ) 料金 こども一人あたり1,000円/回

イ 実施状況

(7) 実施日数 144日

- (イ) 実利用日数 125日
- (ウ) 利用延児童数 422人

(2) 吉川児童館

ア 実施要件

- (7) 実施日 毎週 水曜日13:00~ 3時間
- (イ) 実施場所 健康福祉センター プレイルーム
- (ウ) 対象 市内在住の生後6ヶ月から就学前のこども
- (エ) 料金 こども一人あたり1,000円/回

イ 実施状況

- (7) 実施日数 46日
- (イ) 実利用日数 44日
- (ウ) 利用延児童数 74人

6 子育て支援団体活動促進事業補助金

子育て支援の活動を行う団体に対して、経費の一部を補助し、地域における多様な子育て支援活動の推進及び子育て支援団体を育成した。

補助金支給団体数 4団体 支給合計額 228,000円

7 子ども食堂運営助成事業補助金

子ども食堂を運営している団体に対し、運営経費の一部を補助し、運営を支援することで「こどもの居場所」の確保につなげる。

補助金支給団体数 6団体 支給合計額 762,500円

8 施設入所児負担金助成

施設入所児の福祉の向上を図るため、保護者の自己負担金の3分の1を助成することにより、その経済的負担を軽減した。

支給人員(人)	3
年間支給額(円)	64, 700

9 家庭児童相談事業

家庭児童相談は、18歳未満の児童の心身発達や家庭養育に関する問題等を対象とし、特に生活習慣、人格の基礎が形成される乳児期の養育や、児童にとって身近な問題を中心に専門的な見地から、相談指導や措置を行うことにより家庭児童福祉の向上に努めた。

(1) 経路別相談受理件数

都	道府	県	#	可村	寸	児施		祉 等					学	校等	争							
児童相談所	福祉事務所	その他	福祉事務所	保健センタ	その他	保育所	児童福祉施	指定医療機	認定こども	警察等	保健所	医療機即	幼稚園	学校	教育委員会等	里	児童委員	家族・親な	近隣・知・	児童本	そのか	合計
15	0	5	11	ا 29	28	1	0	り 0	園 8	寸 4	0	関 1	0	32	等 5	親 0	0	戚 132	4	0	他 9	284

(2) 相談種別受理件数

養護	相談				障がし	ハ相彰	Ę		非行	相談		育成	相談			
児童虐待相談	その他の相談	保健相談	肢体不自由相談	視聴覚障がい相談	言語発達障がい等相談	重症心身障がい相談	知的障がい相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談	その他の相談	合計
30	139	0			1				()		1	l 4		0	284

(3) 処理件数

Ī	面接指導	事				
助	継	他機関あ	児童	福福知祉 的	そ	合
言	続	関あ	相談	主司障	の	
指	指	いっせん	児童相談所送致	事 ・ が 指 社 い	£1.	計
導	導	ん	致	導会者	他	I FI
109	174	1	0	0	0	284

10 要保護児童の現状

(1) 児童虐待相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実件数	3	9	0	0	2	1	3	1	5	0	0	6	30
延件数	361	435	309	151	224	340	244	192	273	218	121	159	3,027

(2) 虐待ケースの経路別受付

経路	身体的	心理的	ネグレクト	性的	計
加東こども家庭センター	1	0	3	0	4
他市福祉事務所・保健センター 他	0	0	0	0	0
福祉事務所	1	0	3	0	4
総合保健福祉センター	0	3	0	0	3
市関係機関	3	1	4	0	8
児童福祉施設	0	0	0	0	0
警察	0	2	0	0	2
健康福祉事務所 (保健所)	0	0	0	0	0
医療機関	0	0	0	0	0
学校、教育・保育施設	3	3	0	0	6
その他	2	1	0	0	3
(児童委員、家族、本人、近隣など)					
計	10	10	10	0	30

(3) 虐待者

虐待者	件数
両親	0
実父	10
養父	1
実母	19
養母	0
その他(父の交際相手、母の交際相手、祖父母、おじ・おば、兄弟)	0
計	30

(4) 送致人数 (児童相談所の権限による一時保護などの緊急対応又はより専門的な判定が必要であった人数)

令和5年度 0人

1 1 三木市要保護児童対策地域協議会(みきっ子未来応援協議会 要保護児童部会)

児童虐待防止ネットワーク会議を発展させ、三木市要保護児童対策地域協議会(みきっ子未来応援協議会「要保護児童部会」)を設立した(平成19年3月設立)。

関係機関の連携を強化することにより、要保護児童対策のために必要な支援を行った。

会議名称	回数	内容	参加者(人)
代表者会議	1	・令和4年度三木市の要保護児童の現状及び要保護児童 部会取り組み状況について・情報交換会 『関係機関との連絡調整について』	20
実務者会議	6	・要保護児童のケース進行管理について	107
個別ケース検討会議	24	・個別事例の指導方針及び役割分担について	231

12 子ども家庭総合支援拠点

こども及び妊産婦の福祉に関し、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他必要な支援を行う三木市子ども家庭総合支援拠点を設置し、継続的なソーシャルワーク業務の機能充実を図った(令和元年7月設置)。

(1) 子ども家庭支援全般に係る業務

実情の把握、情報提供、相談等の対応及び支援内容の調整 相談件数 284件(再掲:9家庭児童相談事業)

- (2) 要支援児童及び要保護児童等並びに特定妊婦等への支援業務 相談・通告の受付、調査、アセスメント、支援計画の作成と指導 相談件数 284件(再掲:9家庭児童相談事業)
- (3) 関係機関との連絡調整

要保護児童対策地域協議会等の関係機関との連絡調整

要保護児童対策地域協議会 24回 (再揭:11三木市要保護児童対策地域協議会)

13 母子・父子福祉

母子・父子家庭に対し、その生活の安定と福祉の向上のため必要に応じ相談・指導に 当たるとともに、自ら進んで自立を望む者に対し、高等職業訓練促進給付金を支給する ことにより、保護者の職業能力開発を支援した。

(1) 母子·父子家庭相談受付件数

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	談 数	23	16	22	8	16	26	8	19	23	16	22	34	233

(2) 自立支援教育訓練給付金

人数	・金額	内	訳
支給人員(人)	0		
支給額 (円)	0		

(3) 高等職業訓練促進給付金等事業

人数	· 金額	内	訳
支給人員(人)	3	看護師2人	
支給額 (円)	4, 811, 000	精神保健福祉士1人	

1 4 養育支援訪問事業

核家族化などにより、子育てに孤立感や負担感を感じながら子育てをしている家庭が増えている。このため、子育ての支援が必要な状況にある家庭に、訪問支援員(保健師・保育士・ホームヘルパー等)を派遣し、育児、家事等の援助や育児相談などを行い、家庭での安定したこどもの養育等を支援した。

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利	新規利用 件 数	10	1	1	3	1	2	1	1	0	2	1	1	24
利用者	利 用 世 帯 数	8	10	9	10	11	10	8	9	9	9	9	11	113
	保健師	5	5	2	2	6	7	8	11	4	4	1	6	61
	ホームヘルパー	17	22	21	10	10	13	20	24	15	17	18	30	217
派遣	保育士	3	3	5	2	4	10	11	14	12	18	9	16	107
回	臨 床 心理士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
数	子ども家庭支援員 (保健師以外)	0	0	1	2	3	2	0	4	2	2	0	0	16
	合 計	25	30	29	16	23	32	39	53	33	41	28	52	401

15 子育て家庭ショートステイ事業

保護者が疾病等により、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合に、児 童福祉施設等において一定期間養育を行った。

区分	実人員 (人)	延べ日数 (日)
2歳未満児	3	12
2歳以上児	3	10
合 計	6	22

16 地域子育て支援拠点事業

地域で安心して子育てができる環境をつくるため、保育士、保健師、栄養士等の専門職とボランティアからなるスタッフ3~5人を「子育てキャラバン」として児童センターや吉川児童館及び公民館で、親子で体操やふれあい遊びなどを行いながら、子育て親子の交流を深め、子育てに関する情報を提供するとともに、子育てに悩む保護者からの相談を受け、子育ての不安や孤立感の解消を図った。

子育てキャラバンの実施状況

	同粉	参加者(人)									
開催場所	回数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	他	計	保護者	合計
児童センター	47	406	149	94	26	4	2	9	690	618	1, 308
細川町公民館	12	33	90	25	9	5	0	7	169	148	317
自由が丘公民館	12	48	79	54	9	1	0	1	192	163	355
緑が丘町公民館	11	34	5	46	41	5	0	1	132	92	224
青山公民館	10	54	102	53	12	0	0	0	221	190	411
吉川児童館	41	59	99	128	76	3	4	19	388	329	717
合 計	133	634	524	400	173	18	6	37	1, 792	1,540	3, 332

17 親育ちサポート事業

子育てに関する学習会や講演会を実施することにより子育て家庭を支援するとともに、 自主的に活動する子育てサークルへの支援を行った。

(1) 子育てセミナー

託児付きの子育てに関する講演会を開催することにより、親学習の機会を提供し、 子育て家庭を支援した。

1 10 13:20							
実施日	内 容	参加者(人)					
	「おとなもこどもも、全力で楽しむスタイル♪」						
9月 9日	講師 あそぼっか	28					
	代表 馬賣 真人						
	「子育てエンパワメント~幼児への心配ごと(発達が気にな						
11月25日	る、ことばが遅いなど)を一緒に考えよう~」	11					
11月25日	講師 兵庫教育大学大学院	11					
	教授 髙野 美由紀						
	「ママがヨガをしている間に…パパと一緒に作っちゃおう!」						
3月3日	講師 ファザーリングジャパン関西	16					
	五百蔵 夕陽						

(2) 子育てサークル

サークル交流会の実施やサークル活動の紹介を行いサークル活動が活発になるよう 支援を行った。

ア 子育てサークル一覧表

番号	サークル名	活動場所
1	絵本サークル ぶくちゃんクラブ	三木コミュニティスポーツセンター 三木南交流センター
2	みきっず	公民館等

3	パンダ	公民館等
4	女子十七楽坊	吉川健康福祉センター 口吉川町公民館等
5	キリン	児童センター 吉川児童館 公民館等

イ サークル支援

実施日	内 容	参加者(人)
7月11日	子育てサークルリーダー連絡会	4
9月9日	子育て自主サークル研修会	3
	合 計	7

(3) 出前講座

市内の公民館での乳幼児教育学級に出向いて、親子遊びの指導を行った。

実施回数	(回)	11
参加人数	(人)	189

(4) 親子の絆づくりプログラム"赤ちゃんがきた!"

0歳児を初めて育てている母親のための仲間づくり、親子の絆づくり、少し先を見通した育児の知識の学習を目的にしたプログラムで、生後2~5か月の乳児(第1子に限る)とその母親を対象に、週1回を基本に連続4回講座を開催するとともに、母親同士の交流を図った。

実施回数(回)	4
参加人数(人)	33

18 児童センター

児童に健全な遊びの場を与え、その健康を増進し情操を豊かにするとともに、児童の 健全育成に関する総合的な取組を実施した。また、遊び(運動)を通して体力増進を図 ることを目的とした事業を行った。

(1) 事業の内容

ア 小学生事業

小学生を対象に工作教室・季節行事・ゲーム等を通して異年齢や校区間の交流を 図った。

実施日	内容	参加者 (人)
7月 22日	夏休み自由工作	20
7月 29日	楽しい絵画	16
8月7日	調理は科学だ!	20
8月21日	楽しいエコ工作	25
10月28日	英語でハロウィンパーティー	10
3月28日	体幹トレーニング	12
	合計	103

イ 母親リフレッシュ教室事業

クラフト作りや運動を行うことで母親が心身ともにリフレッシュし、育児に伴う ストレスを軽減することを目的とした託児付きの教室を開催した。

実施日	内容	参加者(人)
6月5日	ミニトランポリン	4
7月5日	フラダンス	9

9月7日	ョガ	13
10月16日	寄せ植え	6
11月29日	クリスマスクラフト	10
12月 18日	クラフトお正月飾り	13
1月15日	スマホでこどもを可愛く撮るコツ!!	12
3月12日	フォトスクラップ	8
	合 計	75

ウ ファミリーDay事業

休日等に親子ふれあい事業を実施し、子育て中の親子や地域との交流を深めると ともに、父親の育児参加を促した。

実施日	内 容	参加者(人)
6月17日	親子で運動会	52
9月30日	ほっこりお月見会	50
12月23日	クリスマス会	77
3月17日	おとのコンサート♪	100
	合 計	279

(2) 施設の利用状況 (市内各公民館での子育てキャラバン実施分含む) (単位:人)

	開館日数		一般利用			行事等	利用		サーク	ル利用	∧ ∌I.
月		大人	小中学生	乳幼児	大人	小中学生	乳幼児	その他	大人	乳幼児	合計
4	29	560	92	623	88	0	93	0	0	0	1, 456
5	30	538	51	634	98	0	107	0	0	0	1, 428
6	29	567	50	669	130	4	136	0	0	0	1, 556
7	30	757	141	854	120	36	121	2	2	2	2, 035
8	30	811	201	989	70	50	80	3	0	0	2, 204
9	29	796	38	1, 007	225	5	233	12	0	0	2, 316
10	30	674	40	869	119	10	140	1	0	0	1,853
11	27	661	67	859	113	5	119	2	0	0	1,826
12	26	637	44	849	172	5	181	5	8	14	1, 915
1	26	825	61	1, 047	123	0	148	2	0	0	2, 206
2	28	773	45	986	100	0	117	2	0	0	2, 023
3	30	988	98	1, 287	237	24	249	3	0	0	2, 886
合計	344	8, 587	928	10, 673	1, 595	139	1, 724	32	10	16	23, 704

(3) 中規模改修工事

公共施設再配置計画に合わせた中規模改修を行い、利用者の安全性、利便性を高めた。

名 称	工事内容	契約金額	工期	請負業者
市立教育センター・ 児童センター改修 工事	・外壁改修工事 ・防水改修工事 ・内外装改修工事 ・LED化工事	児童センター分 24,390,000 (全体工事費) 95,920,000	R5. 6. 30 ~ R5. 12. 28	(株)ミック

19 吉川児童館

児童に健全な遊びを与え、健康の増進や情操を豊かにする活動を実施した。また、地域の協力も得て乳幼児親子が安心して集える居場所を提供するほか、子育てサークルを育成することにより、保護者の孤立感の解消を図るとともに、子育て親子の交流を促進した。

(1) 事業の内容

ア 小学生事業「あつまれKids」

小学生を対象に工作教室・季節行事・ゲーム等を通して異年齢や校区間の交流を 図った。

実施日	事 業 内 容	参加者(人)
7月1日	レッツ トランポ・ロビックス	13
7月 28日	パステルで描いたアートで万華鏡づくり	29
8月1日	おかしの箱でパズルを作ろう	8
8月3日	小物づくり~卓上コロコロを作ってみよう~	11
2月24日	楽しいクッキング~肉まんを作ろう~	12
	合 計	73

イ 母親リフレッシュ教室事業

クラフト作りや運動を行うことで母親が心身ともにリフレッシュし、育児に伴う ストレスを軽減することを目的とした託児付きの教室を開催した。

実施日	内 容	参加者(人)
6月23日	シェイプボクシング	8
10月27日	誰でも踊れる優しいベリーダンス	10
12月 22日	おしゃれなフラワーアレンジメント	4
	合 計	22

ウ 多世代交流事業

地域の団体や児童・生徒・学生などのボランティアとの連携を大切にしながら事業を行った。

実施日	事業名	事業内容	参加者(人)
5月27日	令和5年度にこにこまつり	あそびの広場、展示	262

(2) 施設の利用状況

(単位:人)

(4)	/ »EK *>1970 VCD								/ . /			
В	開館	-	一般利用			行事等利用			ħ	\		
月	日数	大人	小中学生	乳幼児	大人	小中学生	乳幼児	その他	大人	小中学生	乳幼児	合計
4	20	81	20	99	29	0	29	0	4	0	1	263
5	18	67	4	74	155	18	143	66	5	0	0	532
6	22	71	9	85	38	0	35	8	5	1	4	256
7	21	95	22	116	27	43	31	18	3	0	0	355
8	22	125	38	152	25	23	31	28	14	8	11	455
9	21	134	9	157	28	0	32	12	9	3	7	391
10	21	84	9	99	40	0	37	5	6	2	4	286
11	20	113	18	118	26	6	27	6	9	2	8	333
12	20	98	16	116	33	0	36	0	7	3	7	316
1	20	105	17	127	19	0	21	16	3	3	0	311
2	20	145	16	175	36	12	45	8	4	1	2	444
3	21	160	25	209	33	0	32	12	3	2	2	478
合計	246	1, 278	203	1, 527	489	102	499	179	72	25	46	4, 420

20 みきっ子未来応援協議会の開催

(1) みきっ子未来応援協議会の開催

市をあげて子育て支援を推進し、次の時代を担うこどもたちを健やかに育むまちづくりを進めるため、市内の関係団体の代表や市民などで構成する「みきっ子未来応援協議会(委員 18 人)」を開催し、子育て支援に関することについて協議した。

協議会	開 催 日	協議事項等
第1回協議会	8月28日	・第二期三木市子ども・子育て支援事業計画の実績報
		告について
		・部会における協議テーマについて
第2回協議会	3月26日	・第二期子ども・子育て支援事業計画の実績見込につ
		いて
		・各部会からの報告について
		・第三期子ども・子育て支援事業計画策定のためのア
		ンケート調査結果速報報告について
		・令和6年度新規拡充事業について

(2) 部会の開催

協議会の所掌事項について、より専門的な議論を行うため、下記のとおり部会を開催した。

部会	開 催 日	協議事項等
就学前教育・保育部会	12月21日	・就学前児童・就園希望数の実績値や傾向について ・今後の就学前施設における受入予測について ・就学前教育・保育の質の確保と充実について
子育て環境部会	11月2日	・第三期三木市子ども・子育て支援事業計画 策定に向けたアンケート調査について ・三木市の子育て支援について
家庭・地域・学校教育 部会	1月30日	・家庭、地域、学校が一体となった人づくり に関することについて
要保護児童部会	11月24日	・令和4年度三木市の要保護児童の現状及び要保護児童部会取組状況について